

学校のひとコマ 卒業式

3月8日、晴天で、風も穏やかな心地よい佳き日、第38期生の卒業式を挙行することができました。

この学年は、新型コロナウイルスの影響を大きく受けてしまい、高校の入学式も急遽中止となりました。その後も、行事が中止となり、部活動も大きく制限されました。

今年度は、なんとか、修学旅行を行い、学年ごとですが合唱コンクールや体育大会を実施。半日となりましたが、学年を超えた形での文化祭をなんとか行いました。



卒業式の答辞では、行事や部活動ができなかったこと、昼食での黙食など、どこにもぶつけられなかった想い。そのような中でも、様々な経験をさせてくれようとして奔走してくれた、学年の先生を中心とした先生方への感謝の言葉、そして、親に向けて発していた言葉への至らなさに気がつき、育ててくれたことへの感謝の気持ちとありがとうなどを自分の言葉で語りました。

生徒退場では、生徒たちが、クラスごとに座る保護者のところに進み、「ありがとうございました。」と感謝の挨拶をしました。

生徒たちは、卒業式終了後、保護者への感謝の気持ちを表すため、グラウンドに出て、距離をとった状態で、「旅立ちの日に」を歌い、保護者に送りました。（近隣の皆様には、大きな音でご迷惑をおかけしました。）

最後のホームルームは、クラスごとにお互いを称え合う拍手が続きました。

参加した保護者様からは、答辞を聴き涙したこと、本当に温かい卒業式でしたとのお声を何度も伺いました。

卒業証書を渡す際、代表生徒の、頼もしく、前をしっかりと向いて生きようという真っ直ぐな眼差しで、私も言葉が詰まってしまいました。

それぞれの道に進む今、期待と共に不安が溢れてくると思います。皆さんは、高校入学の際に一人一人踏ん張って過ごした人、大丈夫なんとかなります。自分の道を一步一步、歩いてください。困ったことがあったら、高校に来てください。先生方が受け止めます。ファイト！ 校長



卒業証書授与



会場全般



校長式辞



在校生の言葉（送辞）



卒業生の言葉（答辞）



退場の際、保護者の前でお礼を言う。



卒業式後、グラウンドにて



担任の先生方